

鳥取県内の文芸体験の感想

王凱 (ワンカイ)

今回は鳥取県文化政策課が組織していた県内伝統芸能体験イベントに幸運にも参加しました。2日間の旅で鳥取県、八頭郡と倉吉市を訪れ、地元の伝統文化を見学したり、体験したり当地域の伝統文化と芸術を体験する貴重な機会をもらいました。

一日目

一日目では、私たちの見学先は倉吉市中心でした。鳥取駅に集合した後、計画通りに今回の文芸体験の最初の目的地に向かいました、タクシーで40分ほどの道のりを経て倉吉市の「上神焼 中森」という陶器工房に到着しました。この工房は農地と山林の間にあり、とてもきれいな和式の主屋があり、主屋の後ろには陶器を塑形と焼成の工房になります。工房主は私たちに熱心に案内してくれ、倉吉地方の特色を持つ芸風としての上神焼を紹介してくれました。庭には工房主が桜、梅や椿など、様々のところからの木を育てていて、驚いたのは中にバナナの木もありました。

工房に入ってから私たちは自分で陶器作りを体験することができました、工房主が用意した陶土を私たちに渡して、これは私の初めての陶器作りで、前にはテレビで他の人が作っていることを見たことがありますが、本当に陶土を触ってみると、私が思っていたよりずっと硬いことに気づきました。テレビの陶芸職人さんたちは簡単に陶土をきれいな形につまんでいるようですが、私は大まかな形をつまんでいるだけでも手がけいれんしているような気がしました。最後に工房主の助けを得てようやく私の初めての陶芸が完成できて、茶碗の底に文字などの目印を刻むこともできる、完成した陶器がどんなものなのか楽しみにしています。

その後は同じく倉吉の「白壁土蔵群」で地元の建築群を見学し、「町屋清水庵」というとても歴史的なお店で昼食を食べました。「町屋清水庵」は明治初期から存在していた歴史の長い老舗らしく、看板の料理は「餅しゃぶ」というとても不思議な料理です。名前の通り、十二種類の異なる素材の異なる味の餅をしゃぶしゃぶで食べる料理で、この十二色の餅は同じ十二色の昔の日本の貴族女性が着ていた華やかな和服を象徴していると言われていました。うまみのある出汁を合わせ、鍋の中でやわらかくなる12種類の異なる味と食感の餅には、ひと口ごとに期待が溢れます。

倉吉の「円形劇場」は「白壁土蔵群」からそれほど遠くありません。それは外から見ると劇場のように見える円形の建物で、案内のガイドさんによると、ここは昔の小学校だったが建物が老朽化のため、解体計画建てられましたが、倉吉の住民やかつての学生たちの要望によってこの日本初の円形校舎を残すことができ、そして現在のランドマークとなりました。館内にはたくさんのフィギュアや模型があり、私たちが見学に行ったときは、ちょうどダンボール芸術展が催されていて、信じられないほど美しいダンボールで作られた芸術品に写真を撮る手が止まりませんでした。一番上の天台に登った後、倉吉の美しい景色が目に入り込んできて、こちら辺の景色を見るのに完璧な場所でした。天台外側柵の約1メートル前には高さ段差があるので、つまづかないように注意しましょう。

最後には「小川氏庭園 環翠園」というとても魅力的な日本庭園に見学し、小道の石の配置も石の椅子のそばの藤棚にも工夫が含まれています。石の椅子に座っていると視野が藤棚に制限されていますが、視野が額縁のようになり目の前の景色がもっと美しくなることに気づきました。

二日目

二日目は「あおや和紙工房」に行きました、ロビーには様々な種類の和紙が販売されていると同時に多くの工芸品が展示されています。その中で私が一番目を引くと思うのは明治時代の和紙製造設備と、異なる原料の展示や枝から一步一步ずつ紙にする流れの展示でした。右側の芸術品展示館には各地の和紙灯大会からの参加作品があります。また、和紙作りの過程を体験することもでき、工房には用意されたパルプと製紙道具があり、自分の紙すきをして紙ができたら、異なる色の紙で紙を飾り、乾燥させて灯を作ることを体験しました。

八頭郡は古くから森林資源が豊富で、近代になっても木材生産が中心でした。次の目的地はかつての木材販売の地主であった石谷氏の住宅でした。入り口から内側を見ただけではこの建物の大きさに気づくことはできなかったかもしれません。住宅に入って最初に目に入ったのは、かつて商売の客をもてなすために使われていたロビーであって、巨大な木材がとんでもないほどの高さの屋根を支え、高さは15メートルから20メートルほどあると思います。純木造の建物は独特の美しさがあり、その時はちょうどひな祭りの時期で、多くの部屋に雛が飾られており、さらにはさまざまなひなが展示されている部屋もあります。

今回の旅にも、天に昇るほどの杉に囲まれた「杉神社」、恋が結べると噂されている「恋山形駅」や自販機で温泉水を購入できる「ヤサホーパーク 足湯」などにも行ってきました。今回の旅行は本当に面白い旅であって色々なことを体験ができて大切な思い出になりました。私はいろいろな鳥取県内の伝統芸能の面白さや景色の美しさを写真に撮って、この地域の魅力を多くの人に知って頂いて、地域の文化や歴史に興味を持つ人が増えると嬉しいと思います。



上神焼 中森（文化政策課撮影）



清水庵（文化政策課撮影）



石谷家住宅（文化政策課撮影）